

あなたとつなぐ



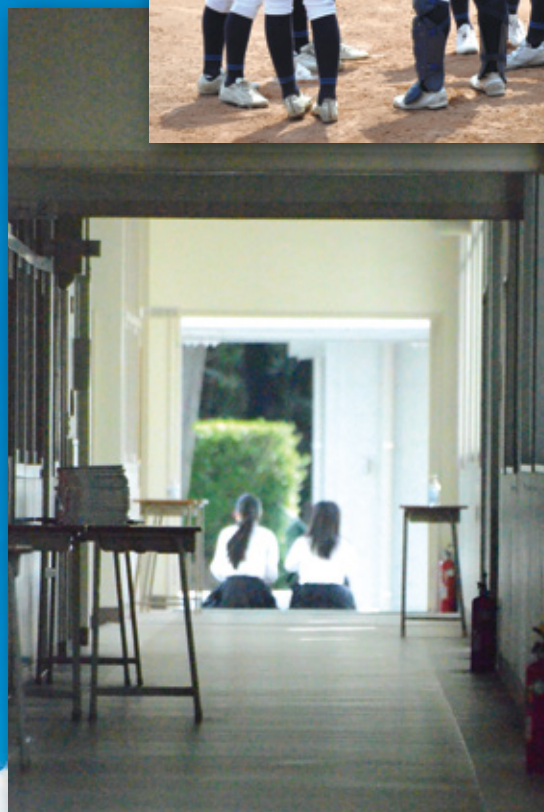
# 議会

## No.76 新 城 市 議 会 令和5年8月発行

### 5月臨時会・6月定例会



- 特集 総務消防委員会行政視察… 1
- 特集 厚生文教委員会行政視察… 2
- 特集 経済建設委員会行政視察… 3
- 一般質問…………… 4～11
- 5月臨時会 …… 11～12
- 6月定例会 …… 13～15
- 委員会インフォメーション…………… 16
- 議会報告会・意見交換会…………… 17～18
- お知らせ …… 19



# 《 特集 行政視察報告 》

## 総務消防委員会 行政視察

○委員 佐宗龍俊、竹下修平

村田康助、山口洋一

中西宏彰、丸山隆弘

○日程 5月15日(月)～17日(水)

### 岡山県瀬戸内市

#### 自主防災組織の強化について

本市において、自主防災会の活性化と実際の災害時の対応力向上は長年の課題となっていました。

これまで自主防災組織の強化に取り組んでこられた瀬戸内市



の事例を視察しました。防災の取り組みが地域コミュニティの活性化に繋がっていること、「自主防災組織の手引き」策定、「せとうち防災リーダー養成講座」、「防災リーダーフォローアップ研修」、「瀬戸内市防災マップ作成モデル事業」等、大変参考にできるものが多く、今後の本市の自主防災会強化につながります。

### 岡山県久米南町

#### Aーデマンド交通について

本市では、市内における交通手段の確保が長年の課題となっており、市内の一部のエリアにおいてデマンド交通の導入も始まっています。

このデマンド交通の活用は大きな可能性を秘めており、導入・活用で先進事例として成功されている久米南町のデマンド交通の現状を視察しました。運行にあたり、AIを活用した予約配車システムを導入することによって、より効率的な車両の活用を行っていました。

今後ますます増加していく交通弱者を見据え、少しでも利便性の

良い公共交通をできるだけ安価に効率的に市民へ提供すべく、本市の公共交通のあるべき姿を模索していきます。

### 岡山県奈義町

#### 「奈義町の奇跡」人口減少対策について

2. 95という非常に高い合計特殊出生率を達成し、「奈義町の奇跡」と言われるに至った取組を視察しました。

「若者定住施策」「就労対策」「独自の子育て支援策」を積極的に進めてきた結果であるとのことでした。「住宅整備」「しごとコンビニ事業」「しごとえん」「企業誘致」「経済支援」「子育て施設」「なぎチャイルドホーム」といった様々な施策を実施していった様子を実施していただきました。

高い合計特殊出生率の鍵は、「安心感」。限られた財源の中、様々なものの中から目的を絞りこみ、勇気をもった決断を下すため、資源・財源投資の選択と集中が問われるところです。

### 徳島県三好市

#### 関係人口創出事業について

三好市から、「ウェブサイトで情報発信と体験プログラムを実施。体験プログラムは、ジビエ及びワーケーションをテーマにオンラインイベントを実施。

主な成果は、ジビエ料理教室の継続で、ジビエ販路拡大につながった。ワーケーションウェビナーでは、参加者4名が三好市でのワーケーションを検討。関係人口によって解決・改善を図りたい地域課題が見えてきている。人口減少により、地域活動の負担感が増していることが三好市における課題となっている。「とのことでした。

広大な面積を持つ三好市は高齢化が進み、住民と行政のみではすべてを解決できないことを踏まえ、地域に住まうとも関わりを持つ「関係人口」により解決を図りながら、集落機能の課題を解消したい意気込みを強く感じることができました。

## 厚生文教委員会（行政視察）

○委員 浅尾洋平、山田辰也

カークランド陽子

今泉吉孝、長田共永

鈴木達雄

○日程 7月12日（水）～14日（金）

### 東京都武蔵野市

#### 学校給食への無農薬米、有機野菜等の導入について

武蔵野市では「武蔵野市学校給食の献立作成及び給食調理の指針」を定めています。献立作成の指針・食材選定の指針・給



食調理の指針・安全性の確保の大きな4つの指針ごとに細かく方針があり、その中には、食事作法に則った食器類の使用や有機JASや特別栽培農産物の使用、安全性の確認された調味料の使用、国産小麦・バターを使用したパンや麺類の使用などが記されています。実現するためにこの共同給食調理場には泥付きの野菜を洗う部屋・不揃いの野菜を使用するため調理員が野菜をカットする部屋も作られています。国が示す調理員の数よりも多い調理員数で取り組んでおり、運営費は必ずしも自校式給食よりも安いということはないとのことでした。指針の実現について質問すると、市直営で給食事業を行っていた時から脈々と受け継がれてきた「子どもたちに安全・安心で美味しい給食を提供したい」という精神で長年かけて作り上げてきた考え方をそのまま文字に起こしただけとのことでした。本市でもぜひその精神を見習い、子どもたちのためにより良い給食の提供を実現したいと考えます。

### 神奈川県小田原市

#### 新病院建設基本設計までの経緯と経常収支の黒字維持について

本市は、新城市民病院が老朽化による新築建替への課題があり、視察しました。小田原市は、新病院建設が基本計画まで進んでいません。病院建設は、40年に一度の事業であり技術を持つ職員がなく、豊富な知識、経験を持つ建設のプロが市側に立ってアドバイス等を行うコンストラクションマネジメント支援や発注方式では事業内容の性質にあった選択をすることが必要とのことでした。新病院は今の場所に建設を決めたため道路の付け替えや駐車場の確保等、思った以上に難工事となっており、建設費は、物価高騰で予定をかなり上回っているとのことでした。病院の経営面は、各大学病院との連携等を行うほか「断らない救急」の方針による救急医療の充実と地域連携・病診連携の推進を進めて経営の黒字化を達成しているとのことでした。

以上のことから病院建設や経営について大変参考になりました。人口の減少を考慮しながら地域の医院の連携等の話し合いはしっかりと行う必要があります。

### 静岡県伊豆市・伊豆の国市

#### クリーンセンターの新設について

本市は、令和14年をめざして5市町村（新城・設楽・東栄・豊根・根羽）の広域のごみを受け入れるクリーンセンター建設計画があり、クリーンセンターいずの視察をしました。伊豆市と隣接する伊豆の国市の2市の燃やせるごみを安全に処理し、周辺環境との調和と地域の象徴となる施設を目指して建設されました。当初、ごみ処理の広域化を考え、駿豆（すんず）圏域南ブロックとして2市7町1村で協議会を設立し、進めましたが、さまざまな理由からまとまらず解散。その後10年かかりましたが候補地を選定し、そこから稼働まで8年かかりました。多くの苦労がありました。この施設では、災害時の一次避難所としての機能も兼ね備えており、廊下の幅もかなり広く、開放感のあるものでした。この行政視察は、今後の新城市でのクリーンセンター移転建設計画の大変参考になりました。

## 経済建設委員会 行政視察

○委員 齊藤竜也、鈴木長良

小林秀徳、柴田賢治郎

小野田直美、滝川健司

○日程 5月9日(火)～11日(木)

### 兵庫県丹波篠山市

#### 有害鳥獣害対策について

野生動物と人間が共生するために行政・ボランティア団体・住民が、互いにどのような役割を担い、どのような協力をしていくのか相互の取り組みの状況を視察しました。本市においても特に農業において深刻な被害が起きている有害鳥獣害問題では「後継者不足」が大きな要因となつていますが、丹波篠山市の地域、行政、民間団体の協力体制は学ぶべき事例を多く感じました。

- ① 農地をしっかりと防御する
- ② 個体数の管理
- ③ ICTの積極的な活用

この3つの対策を実施するうえで、行政の積極的支援、住民の意識醸成、計画的な対策会議などが連携強化されており、本市と同様

の課題に対して多様な人材の積極的な関わりが見えました。

本市においても参考になる点は大いにあり、狩猟従事されている方だけでなく、地域という「チーム」で取り組むことと、それに対する行政支援、または第三者からの協力なども積極的に考えていきます。

### 香川県広域水道企業団

#### 水道事業の広域化について

香川県広域水道企業団設立の経緯と事業の経過を中心に視察しました。香川県は、平成20年に県及び市町水道担当者による水道広域化勉強会が開始されてから、9年後に香川県広域水道企業団を設立し、料金の統一は令和10年度以降で、検討開始から20年以上を費やす大事業です。

本市に限らず東三河の自治体の多くが同じ課題を抱えており、20年から30年後を見据え、早い段階で協力して効率化を図り、将来にわたり安全で安心な水の安定的供給ができるなければなりません。そのため、今後は東三河広域連合が水道事業の広域化に向けた議論を迅速に推進するべきと考えます。

### 岡山県浅口市

#### 都市計画区域区分の廃止について

浅口市の都市計画区域設定が再設定に至った経緯と線引き廃止により、市、市民が得られたメリット、デメリットを確認するため視察しました。

本市においても1市1町1村が合併し、都市計画による規制がある地域と無い地域がある中、市域全域の市の在り方を検討する必要があると感じます。中心市街地が市民にとって住みやすい街となるためにはどうするべきかという議論の中で、その一つの選択肢として都市



計画区域区分の廃止がありますが、それだけを意識するのではなく、さまざまな可能性を議論するという点において大変参考になりました。本市でも、この研修を機に現状に見合った規制の在り方へと、市民ニーズの確認とともに議論を深める必要を感じた視察でありました。

### 奈良県水道局

#### 水道事業の広域化について

香川県と同じく、奈良県水道局水道事業の広域化、また中期的な視点から経営基盤の強化等に向けて取り組んでいることや、取り組みの方向性、課題点について視察しました。

近年の水道事業を取り巻く環境は、人口減少による料金収入の減少、さらに節水意識の向上等により水需要の減少へと大きく変化するとともに、高度成長期に急速に整備してきた水道施設や管路の老朽化などの状況は、本市も同じです。以上のように、広域化ありきではありませんが、課題解決のために議論する材料として非常に参考になりました。

# 一般質問

6月定例会では、15人が一般質問に登壇し、市の見解を質問しました。  
一般質問とは、議員個人の立場で質問するものです。



佐宗龍俊  
議員

動画でチェック▶



Q. 担当部署と関連部署との連携・協力は。

A. スムーズな連携・協力ができていると考える。

- 今後の速やかな施策実施と課題解決に向けた更なる部署間の連携・協力の強化の実現に向けての移住定住施策について伺う。
- 1 担当部署と関連部署はどこか。
  - 2 担当部署と関連部署との連携・協力は。
  - 3 移住定住促進のために、今後どのように部署間の連携・協力をすべきか。

## 企画部長

1 担当部署は、令和4年度より企画部企画調整課に定住促進係を新設し対応している。関連する部署は、移住を希望される方の

相談内容は多岐にわたるため、内容に応じた庁内の多くの部署に協力を求めている。

2 現状、移住希望者からの相談内容の多くが住まいと働く場になり、庁内の各関連部署と連携を取りながら対応し、スムーズな連携・協力ができていると考える。

3 今後は、移住定住には、まず本市を知ってもらい、来訪してもらい、移住から定住につなげていくことを考える。本市の魅力発信として始めたインスタグラムも、投稿する内容は様々な部署から提供してもらっている状況。今後も移住定住の担当から積極的に行動してコミュニケーションをとることで、関係部署と情報共有を図り、移住定住等の相談者から信頼される対応ができるよう努めていきたいと考える。

## そのほかの質問項目

- 市民からの要望や相談について
- 中学生バス通学の課題について
- 公共施設・設備の修繕について



鈴木長良  
議員

動画でチェック▶



Q. 熱中症の認知度向上に対する情報発信は。

A. 市のホームページなどで注意喚起を行っている。

- 熱中症対策の推進について伺う。
- 1 熱中症から市民の生命を守る取り組みについて
  - 2 熱中症から市民の生命を守る取り組みについて
  - 3 熱中症から市民の生命を守る取り組みについて

## 健康福祉部長

1 ア市町村ごとの熱中症による死亡者数は公表されていないため、本市の状況は把握してい

ない。

2 高齢者や子どもを対象とした健康教育において、熱中症が疑われる場合の対処法として、水分補給をすることや涼しい場所に避難すること、体を冷やすこと、状況によっては救急車を呼ぶことなどについて講話を行っている。認知度向上のための情報発信は、市のホームページへの掲載や施設等のポスター掲示、リーフレット配布等で注意喚起を行っている。

3 高齢になると気温や湿度に対する感覚が弱まり、室内でも熱中症になりやすいため、老人クラブ等の健康教育の機会に、熱中症予防の講話を取り入れ、啓発している。また、さまざまな保健事業の機会を通じて、水分補給の大切さや適切な室温調整について助言し、意識醸成に取り組んでいる。

## そのほかの質問項目

- 地域社会の支え合い助け合いについて



小林秀徳  
議員

動画でチェック▶



Q. 水道事業の経営状況は。

A. 料金改定を行わなかった場合、収支計画、今年度から赤字。

- 1 水道料金の改定について何う。  
収益的収支及び資本的収支による経営状況は。
- 2 基幹設備及び浄水施設の耐震化状況は。
- 3 今後の見通しと取り組にみついで、目指す方向性と施策は。

上下水道部長

1 料金改定を行わなかった場合、収支計画、今年度から赤字に転じ、以降、赤字額が増加し続けることにより、主に施設などの更新費用や工事費用の財源として借入れた企業債の償還元金に充てるための内部留保資金が

令和9年度には、ほぼ尽きる見込みだった。今回の料金改定により、令和12年度まで赤字を計上できる見込みで、増収分を老朽化した水道管などの更新財源として使用し、令和3年度末現在と同程度を維持できる見込み。

2 新城地区の施設は、ほぼ耐震化が完了している。平成28年度から緊急時給水拠点確保等事業により鳳来地区、作手地区の施設の耐震化を順次実施している。

3 3年ごとに収支計画の見直しを行い、収支状況の検証と併せて適正な料金設定についての内部検討を行うこととしているが、現時点で3年後に料金改定を実施する見込みはない。また、愛知県が昨年度策定した水道広域化推進プランに基づき、広域連携による水道事業の基盤強化に向けた取り組みが推進される予定。概ね3年後までに将来の統合に向けた枠組みを検討していくとされていることから、スピード感をもって取り組まれるよう希望するところ。



山口洋一  
議員

動画でチェック▶



Q. うでこき山の崩落箇所の補修策は。

A. 市の管理している道路ではないので優先度は低い。

- 1 市内観光施設等について何う。  
うでこき山の由来は。
- 2 山頂にある祠・立像の把握と建立の主旨は。
- 3 山頂への道は2本ある。道路状況調査の有無及び崩落箇所の補修策は。

産業振興部長

1 一説では、むかし大きな行者が、手についた泥を丸めて捨てたところが山となり、そのことから「うでこき山」と言う話もあるが、山頂付近にある明治天皇立像の裏手に「昔、武田信玄が二万の精鋭を率いてこの山に陣を

とり、うでこき（うでのたつもの）をすぐって、軍議を開いたという。それより『うでこき山』という。」と書かれていることから、こちらが名前の由来と考えている。

2 祠と立像は、把握している。祠は、豊橋市在住の方が所有する土地に建てられており、明治天皇の立像は、初代の旧新城市長が自費にて作り、それを有志が力を集めて建立をされている。

3 道路状況は、2本あるうちの南側の道に大きく1箇所の崩落と、小規模ではあるが、その手前に路肩の崩れがもう1箇所ある。補修は、市の管理している道路ではないこと、崩落の先に保護対象となる建物がないことから、復旧に対する優先度が低くなる。

※うでこき山は、桜淵公園周辺に位置する山。

そのほかの質問項目

- 新城南部企業団地産業廃棄物中間処理施設について
- 令和5年6月2日発生の豪雨について



小野田直美  
議員

動画でチェック▶



Q. 学校による校則検査は行われているのか。

A. 現在、校則検査は行われていない。

校則（中学校）について何う。

- 1 校則がある理由は。
- 2 学校による校則検査は行われているのか。また校則を守らなかった生徒への対応は。
- 3 学校は、校則について生徒から質問されたとき、合理的な説明ができているのか。
- 4 現在の校則は時代に合ったものなのか。また学校は定期的に見直しをしているのか。

教育長

1 校則は、学習上、生活上の規律に結びつくものと考えられる。生徒が学業に専念し、成長でき

るように校則が作られたと考える。

2 現在、服装検査等が行われていない。校則を守らなかった生徒への対応は、個別に生徒の話聞き、考え方、守らなかった理由や経緯を理解し、その生徒のこれからのことを一緒に考えて考えるような指導をするように各学校に伝えている。

3 生徒から質問があった場合は、理解できるように丁寧に内容の説明をきちんとするが、生徒の感じ方、考え方、あるいは校則に対する見方で受け止める側の立場に立てば、合理的な説明ではないと受け止められる可能性もあると考える。

4 時代の変化に伴い、個人の考え方や社会の風潮も変化する。学校は、既存の校則がこれからの時代に即しているものであるかを見極めていかなければならない。改善や修正、削除もあり得る。それぞれの学校で見直しを行っているが十分に見直されているかは疑問が残るところである。

そのほかの質問項目

• 不当要求行為等について



竹下修平  
議員

動画でチェック▶



Q. 脱炭素化に向けた交付金や促進事業活用の検討状況は。

A. 本年度の当初予算に計上している。

再生可能エネルギーの普及について何う。

- 1 環境省地球環境局地球温暖化対策課が公表した「政府・自治体施設の脱炭素化に向けた太陽光発電等の取り組みについて」の資料に対する市の認識は。
- 2 同資料に記載のある交付金や促進事業活用の検討状況は。
- 3 環境省による地方公共団体実行計画に基づく取り組みについての調査状況と公表のスケジュールは。

総務部長

1 地球温暖化対策として、市が率先して取り組みを行うことで、市民や事業者の模範となる必要性は承知しているのですが、これまでも公共施設における太陽光発電設備の導入や省エネ設備への転換を図ってきた。今後も引き続き、こうした資料を参考に地球温暖化防止に貢献する活動を検討していきたい。

市民協働部長

2 促進事業の活用は、本年度当初予算として国の補助メニューである「地域レジリエンス・脱炭素化を同時実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業」を活用し、予算計上している。具体的な事業は、新城中学校と千郷中学校（西部公民館）への再生可能エネルギー設備等の導入をするため実施設計書作成業務委託を予定している。

3 令和4年9月に愛知県より調査依頼があり、令和5年1月に状況報告をし、その結果が令和5年3月に環境省のホームページに掲載されている。



丸山隆弘  
議員

動画でチェック▶



Q. 鳳来総合支所等の利用状況は。

A. 旧庁舎等を加味した配置し、想定の利用状況になっている。

鳳来総合支所、市民センターほ  
うらい、別館等の利用と課題につ  
いて伺う。

- ① 利用状況は。
- ② 施設の利用課題は。
- ③ 施設の不具合は。

鳳来総合支所長

① 鳳来総合支所新庁舎及び別館  
は、旧庁舎等でのレイアウトを  
加味した配置としているので、  
想定していた利用状況になって  
いる。市民センターほうらいは、  
開館以来、月曜日の休館日を除  
き、ほぼ毎日、利用があり、効  
率的な施設運営ができています。

考える。また、乗り入れバス3  
路線は、支所にバス停を設けた  
ため、バスで来られる高齢者か  
らは支所まで近くなって助かる  
という声を聞いている。

② 初めて来所される方は、支所等  
の配置がわかっていないため、  
支所入口がわかりにくい、図書  
の返却場所や森林組合の場所が  
わからないといった声をときど  
き耳にする。

③ 鳳来総合支所別館は、旧鳳来保  
健センターを改修し、庁舎とし  
て活用しているが、5月8日の  
開所時から雨天時について雨漏  
りがすることはなかったが、6  
月2日から3日にかけての大雨  
の際に屋根のサッシ部分の隙間  
から雨が染みて、2箇所で雨漏  
りがあった。このため、施工業  
者にも現場を確認してもらい、  
現在、梅雨の時期でもあるので  
現場の経過観察を行っている。

そのほかの質問項目

- 台風2号、線状降水帯に伴う豪  
雨災害と復旧について
- 新城市名号温泉施設等について  
水道事業について



カーランド陽子  
議員

動画でチェック▶



Q. 風力発電事業者とどのように関わって  
いるか。

A. 事業者に対し、住民説明を求めている。

風力発電について伺う。

① 新城市風力発電施設等の建設等  
に関するガイドラインを策定し  
た背景は。

② 風力発電に関する本市としての  
方針は。

③ 現在中部電力によって計画が進  
められている（仮称）新城・設  
楽風力発電事業について、過去  
の一般質問の中でも、住民と事  
業者だけの関係に基づかず、  
市が積極的に関わってほしいと  
ほしいとの要望があったが、現在  
本市としてどのように関わって  
いるか。

市民協働部長

① 平成21年1月の策定当時、市内  
において風力発電施設の建設を  
行おうとする事業者があったこ  
とから、事業者に対し、関係法  
令による規制のほか、環境の保  
全及び住民生活への影響の観点  
から自主的に遵守すべき事項や  
調整手順を明らかにすることを  
目的として制定したものの。

② 平成24年に制定した新城市省エ  
ネルギー及び再生可能エネル  
ギー推進条例の基本理念として  
「市、市民、事業者及び再生可能  
エネルギー事業者は相互に協力  
して、再生可能エネルギーの積  
極的な活用に努めるものとしま  
す。」とされていることから、本  
市における活用可能な再生可能  
エネルギーの1つだと考える。

③ 事業者に対し、住民に事業の必  
要性や設置後の影響などについ  
て、説明を求めているところで  
ある。

そのほかの質問項目

- 事務事業評価について
- 漫画アニメ「ゆるキャン△」の  
活用について
- マスクについて





柴田賢治郎  
議員

動画でチェック▶



**Q.** 線引きの廃止が市民意見としてどのようにあるのか。

**A.** 調整区域で自由に家が建たないことに対する意見があることは承知している。

都市計画の規制のあり方について何う。

- 1 行政視察した浅口市では、合併に伴い線引きの廃止が市民ニーズとして把握されていたことを確認した。本市における線引きの廃止が市民意見としてどのようにあるのか。

2 親族を市内にとどめるためにご自身の所有する土地の活用のため、市街化調整区域の線引きの廃止を訴えられている市民がおり、その様な市民意見がどれくらいあるのか。

### 建設部長

1 線引き見直しは、これまでも一般質問等で意見をもらい、また市民意見としても調整区域で自由に家が建たないことに対する意見があることは承知をしている。

2 線引き見直しは、メリット、デメリットそれぞれあり、市のまちづくりの方向や個人の財産にも大きく影響するものと考えられる。そのため、まちの現状や制度等を広く市民に説明し、理解を深めた上で慎重に検討を進める必要がある。

※線引き

無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図るため市街化区域と市街化調整区域に分ける制度。

### そのほかの質問項目

- 盛土規制法の影響について
- 「どうする家康」放送後の観光行政について



山田辰也  
議員

動画でチェック▶



**Q.** 山びこの丘仏法ウォールボルダリング施設の今後の課題は。

**A.** 解体費用の財源を検討し、適切な時期に解体撤去したい。

公共施設マネジメントの基本計画と今後の課題について何う。

- 1 新城青年の家及び桜淵いこいの広場レストハウスは。
- 2 山びこの丘仏法ウォールボルダリング施設は。

### 教育部長

1 ともに桜淵公園内に立地し、各種研修、体育、野外活動を通じて青少年等の健全な育成を図るため設置されたが、竣工から50年近くが経過し、社会情勢や利用者ニーズの変化、建物・設備の老朽化により利用者が減少し、レストハウスは、平成28年

に施設利用を停止している。新城市公共施設白書、新城市公共施設等総合管理計画により劣化状況、利用率、コストなどの評価を行い、市民ワークショップを経て、新城市公共施設個別施設計画を策定し、両施設は、除却と位置付けられた。そこで、青年の家も計画に沿って、本年度末をもって施設利用を停止するとともに、レストハウスとあわせて両施設を令和7年度に除却できるよう、現在調整を進めている。

2 平成6年2月に竣工し、国体競技に使用され、高さ30メートル、幅15メートルと規模的に大きな登攀（とうはん）施設であった。その後、利用者の減少や経年劣化による修繕に多額の費用を要することから、平成18年に使用を中止し、施設は解体撤去する方針とした。解体には、施設劣化による安全面を十分考えた上で、解体にかかる費用が多額となることから財源を検討し、適切な時期に解体撤去したい。



滝川健司  
議員

動画でチェック▶



**Q.**旧新城東高等学校跡地の活用における条件・制約は。

**A.**今後の愛知県との協議の中で具体化していく。

本年3月に旧新城東高等学校跡地については、多方面からの意見・要望を踏まえ本市が活用するとだけ方針が示されたが、活用における条件・制約、具体的活用計画の策定プロセスとスケジュール、財源計画、県との交渉状況等について伺う。

**企画部長**

条件・制約は、今後の愛知県との協議の中で具体化していく。具体的活用計画の策定プロセスは、はじめに土地利用の基本的な考え方を示した基本構想を策定し、次に基本構想を具現化するための基

本計画を策定する予定。基本構想と基本計画を策定する際は、市民の意見を反映したいと考えている。また、行政サービスの向上や行政コストの削減を図るため、基本計画の策定には民間のノウハウ等を取り入れることを検討している。具体的活用計画のスケジュールは、基本構想については愛知県との協議の進み具合にもよるが、この秋から年内を目標に策定したいと考えている。また、基本計画は今年度末の策定を目標としている。財源計画は、基本計画の次に実施予定の基本設計の中で概算事業費の算出とあわせて財源計画を策定することを考えている。県との交渉状況等は、現在、基本構想作成のための確認等を行っているところである。

**そのほかの質問項目**

- 新城市民病院の在り方について
- 東三河ごみ焼却施設広域化計画について
- 奥三河DMOについて



中西宏彰  
議員

動画でチェック▶



**Q.**6月2日大雨による今後の対応は。

**A.**各課それぞれ早期の復旧に努めていく。

6月2日大雨による市内の被害状況について伺う。

- 1 被害状況は。
- 2 今後の対応は。

**総務部長**

1 災害対策本部開設時の受付件数は269件、その後各課が把握した件数が314件であり、6月15日現在583件である。家屋被害調査より住家被害が21件で、その内訳として、一部損壊8件、床下浸水13件で、非住家被害は10件あった。土木関係被害は、道路235件、河川73件であった。森林関係被害(林道、

治山など) 115件、農業関係、農地施設被害(用排水施設、農地、農道、堤防など) 122件、上下水道施設被害(管路、施設)が7件あった。停電被害に関しては延べ5760戸が停電し、6月5日午後2時頃に全て復旧した。また、推定被害額は道路被害等約10億円、農業被害(農作物を除く) 1億円、森林被害約1億円、上下水道施設被害約700万円を見込んでいます。

2 現在、各課が災害復旧事業において早期の復旧に努めている。また、今回の災害の特性の分析、市民への情報伝達の時期、内容の検証及び災害対策本部の編成、運営要領の検証を行っている。災害復旧に係る予算は、現在、関係各課で積算しており、早急に対応できるものは、今議会に追加予算として計上する。

**そのほかの質問項目**

- 旧新城東高等学校跡地について
- スマートインターチェンジの供用に伴う振興策について



浅尾洋平  
議員

動画でチェック▶



**Q.** 小中学校トイレに生理用品を無償で使える設置体制になっているか。

**A.** 希望があった場合に養護教諭が直接、児童生徒に提供している。

子どもの貧困（生理用品）支援について伺う。

- ① 市内の小中学校では、生徒たちが無償で生理用品を使えるような設置体制になっているか。また、生徒が生理用品を受け取りやすい環境を整備しているか。
- ② 市内の小中学校の女子トイレに生理用品を置き、無償で使える体制整備を提案したいが市の認識は。

**教育長**

① 生理用品は、日本赤十字社の生理の貧困緊急対策事業により、市内小中学校に生理用品を配付

し、児童生徒が必要なときに使用できるようにしている。保健室に常備し、希望があった場合に養護教諭が直接、児童生徒に提供している。また、学校によっては、トイレに設置し、使用できるようにしている。

② 全国的に経済的な理由により生理用品を購入できない児童生徒が増加傾向にある。市内小中学校における児童の様子を事細かに把握し、現行の体制が不十分であると判断された場合は、児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう努めている。

**そのほかの質問項目**

- 新城市民病院の再整備について
- 国の結婚新生活支援事業への参加について
- 本市の随意契約のあり方について
- 新城南部企業団地の産業廃棄物中間処理施設における悪臭とハ工対策について



齊藤竜也  
議員

動画でチェック▶



**Q.** シスタースクール制についての活動の詳細は。

**A.** 中学校の入学説明会で、今後の部活動の方向性を提示した。

中学校部活動の地域移行について伺う。

- ① シスタースクール制についてPTAや保護者への説明などの理解を求める活動の詳細は。
- ② 保護者からの意見は。

**教育長**

① 中学校の入学説明会で生徒と保護者に対し、今後の部活動の方向性を提示した。主な内容は、①生徒数が減少しているため、市内の多くの学校で、生徒が入部を希望する部活動が存在しない状態になる。問題を解決するために、チーム型スポーツは、

**そのほかの質問項目**

- 新城市公共施設等総合管理計画について
- 保護者からは、肯定的な意見をもらった。その反面、自分の学校に開設されていない個人型スポーツ等への対応希望や、土曜日も含め生徒の移動に伴う保護者の経費負担、民間クラブとの連携強化の要望があった。

**そのほかの質問項目**

● 新城市公共施設等総合管理計画について



今泉吉孝  
議員

動画でチェック▶



本市における住民の経済状況について伺う。

- 1 生活保護受給者の状況は。
- 2 最新の子どもの貧困率は。
- 3 子ども食堂の状況は。
- 4 高齢者世帯の貧困率は。
- 5 市民の状況を把握するために生活基盤調査のようなものが必要だと思いが認識は。

### 健康福祉部長

- 1 令和元年度以降、増加傾向にある。
- 2 令和2年度の子ども・子育て世帯生活実態調査から6.9%と算出し、こちらに該当する世帯

を相対的貧困域と定義している。

- 3 補助金制度を設けており、今年度は1団体から申請があり、実施してもらっている。過去に当該補助制度を活用し、現在も活用しているのは1団体ある。
- 4 市として算出したことはないが、令和6年度からの高齢者福祉計画の基礎資料とするため、住民アンケートを実施した。その調査で、現在の暮らしを経済的にみてどうかとの回答に、大変苦しいが4.6%、どちらかといえ苦しいが25.5%で、全体の約3割の方が、苦しいと感じていることを把握している。
- 5 来年度策定予定の地域福祉計画の基礎資料とするため、地域との関わりなどについて市民アンケートを実施する。

### そのほかの質問項目

- 独居や介護世帯などに緊急事態が発生した場合について
- 手話言語について
- 本市の企業の経済状況について
- 豪雨対策について
- 教育費について
- 本市のデジタル化について
- どうする家康の影響について

## 5月臨時会

議案とは、議会の議決を経て、市または議会の意思を決定するため、市長または議員もしくは委員会が、議会に提出する案件のことです。

決まりました!!

# 主な議案の内容

5月臨時会が5月12日に開かれました。  
この臨時会では、令和5年度新城市一般会計補正予算(第2号)の市長提出議案1件が上程され慎重審議を行いました。

### 令和5年度新城市一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億7,144万1千円を増額し、総額を257億6,378万8千円とします。

- 主な内容は、
- ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業
  - ・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業
  - ・大河ドラマタイアップ事業
- など必要な予算を計上します。





議案とは、議会の議決を経て、市または議会の意思を決定するため、市長または議員もしくは委員会が、議会に提出する案件のことです。

決まりました!!

## 主 な 議 案 の 内 容

市議会6月定例会は6月12日から6月30日までの19日間の会期で開かれました。

この定例会では、条例の一部改正や補正予算など、市長提出議案20件や請願1件などが上程され慎重審議を行いました。

### 新城市行政財産使用料条例の一部改正

行政財産の使用料の納付方法を整理するため、条例の一部を改めます。

### 令和5年度新城市一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億3,774万2千円を増額し、総額を259億153万円とします。

### 新城市市民自治会議条例の一部改正

新城市市民自治会議の所掌事務を整理する等のため、条例の一部を改めます。



主な内容は、  
・ 予防接種事業  
・ 地域一体型ガストロノミーツアー  
・ リズム推進事業  
など必要な予算を計上します。

※令和5年度新城市一般会計補正予算(第3号)に対し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ6,637万8千円減額し、総額を258億3,515万2千円とする修正案が山口洋一議員及び滝川健司議員から提出されました。  
内容は、中学校管理事業のうち用地購入にかかる経費の取り消しです。

採決の結果、修正案は賛成多数で可決され、修正案を除く原案は賛成多数で可決されました。

### 財産の取得

小型動力ポンプ付積載車2台を取得し、山吉田分団第1班及び東陽分団第1班に配備します。

### 財産区管理委員の選任

辞任に伴い、作手財産区管理委員1名を選任します。

### 人権擁護委員の候補者の推薦

菅沼 善子 氏 (鳳来地区)  
上田 敏代 氏 (新城地区)  
請井 洋一 氏 (鳳来地区)  
片桐 厚史 氏 (新城地区)  
松本 博也 氏 (新城地区)  
任期満了に伴い推薦します。

### 令和5年度新城市一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ12億6,235万8千円を増額し、総額を270億9,751万円とします。

主な内容は、  
・ 台風2号に伴う各種災害復旧等に要する経費  
など必要な予算を計上します。



●第112号議案

## 新城市市民自治会議条例の一部改正

(賛成多数により可決)

浅尾 洋平 議員

反対

市長の諮問機関でありながら、市との距離感がとれずに、市をチェックする関係になっていない。市民自治会議の存在意義が失われていると考え、廃止を求めて、反対する。

山田 辰也 議員

反対

既に10年も過ぎ、開催されているが、ちゃんとした成果が見えてきているとは思わない。この条例は、仏作って魂入れずの状態と考え、反対する。

鈴木 達雄 議員

賛成

市民自治会議が自治基本条例の実効性を確保し、新城市の市民自治推進のかじ取り役をより発揮するための有効な改正と考え、賛成する。

●第114号議案

## 令和5年度新城市一般会計補正予算(第3号)

(賛成多数により修正案可決、賛成多数により修正案を除く原案可決)

柴田 賢治郎 議員 原案に賛成、修正案に反対

予算・決算委員会で露呈した問題を修正した予算執行にすることを求める。東郷中学校の土地購入費に対し、市行政に協力してくれた住民のことを考え、原案に賛成、修正案に反対する。

浅尾 洋平 議員 原案に反対、修正案に反対

執行部の税金の使い方を監視、追及する市議会の役割という観点と、二元代表制を生かすという観点から、修正案の提出には賛成するが、今こそ住民の代表たる私たちが議会制民主主義を守り、発揮するときだと申し上げて、原案に反対、修正案に反対する。

山口 洋一 議員 修正案を除く原案に賛成、修正案に賛成

中学校管理事業は早期に取り組むべきでなく、今後さらに、災害復旧の増額が予想されることから、修正案を提出した。緊急性は乏しく、補正予算計上への財源がないときに財政調整基金の条例に基づく適用は、市民の理解を得ることは難儀と考え、修正案を除く原案に賛成、修正案に賛成する。

カークランド陽子 議員 修正案を除く原案に賛成、修正案に賛成

用地購入費用に関して、委員会での答弁からは、不透明な部分が払拭できず、一部地権者の合意も得られないまま拙速に推し進めるべきではないと考え、修正案を除く原案に賛成、修正案に賛成する。

今泉 吉孝 議員 修正案を除く原案に賛成、修正案に賛成

財政調整基金の使い方や優先すべきことに予算が充てられていないと思っていたが、この修正案で大分改善した。残りの原案には、子どもたちに対する大事な予算もあると考え、修正案を除く原案に賛成、修正案に賛成する。

山田 辰也 議員 修正案を除く原案に賛成、修正案に賛成

財政調整基金を取り崩すということは、緊急性がある。しかし、この緊急性についての補正予算があまりにも不可解。市の運営の不適合責任を市長は追及されないように、検討していただきたいと考え、修正案を除く原案に賛成、修正案に賛成する。

●請願第1号

## (仮称)新城・設楽風力発電事業の説明会の開催を求める請願書 (賛成多数により採択)

カークランド陽子 議員

採択

段階が進めば進むほど、お互いにとってよくない状況になるのではないかと危惧する。今のうちから広く丁寧な説明会を事業者が開いていただき、市民の認識を統一すべきと考え、採択する。

議案賛否

議案番号	議案名	議決結果	表決		議員名																		
			賛成	反対	カークランド陽子	今泉吉孝	小林秀徳	竹下修平	齊藤竜也	佐宗龍俊	鈴木長良	浅尾洋平	柴田賢治郎	小野田直美	山田辰也	村田康助	山口洋一	長田共永	鈴木達雄	滝川健司	中西宏彰	丸山隆弘	
112	新城市市民自治会議条例の一部改正	原案可決	13	4	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
114	令和5年度新城市一般会計補正予算(第3号)	修正可決	修正案		○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	
			9	8																			
			修正案を除く原案																				
			15	2	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請願1	(仮称)新城・設楽風力発電事業の説明会の開催を求める請願書	採択	17	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○は賛成、×は反対、賛否については各議員からの報告をもとに公表します。

議決結果一覧

議案番号	議案名	議決年月日	審議結果
報告3	令和4年度新城市一般会計予算の継続費に係る繰越計算書	5・6・12	報告
報告4	令和4年度新城市一般会計予算の繰越明許費に係る繰越計算書	〃	〃
報告5	令和4年度新城市水道事業会計予算の建設改良費に係る繰越計算書	〃	〃
報告6	令和4年度新城市下水道事業会計予算の建設改良費に係る繰越計算書	〃	〃
105	新城市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	〃	承認
106	新城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	〃	〃
107	新城市行政財産使用料条例の一部改正	5・6・30	原案可決
108	新城市税条例の一部改正	〃	〃
109	新城市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正	〃	〃
110	新城市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正	〃	〃
111	新城市火災予防条例の一部改正	〃	〃
112	新城市市民自治会議条例の一部改正	〃	〃
113	新城市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正	〃	〃
114	令和5年度新城市一般会計補正予算(第3号)	〃	修正可決
115	財産の取得	〃	原案可決
116	新城市固定資産評価員の選任	〃	同意
117	新城市作手財産区財産区管理委員の選任	〃	〃
118~122	人権擁護委員の候補者の推薦	〃	異議なし
123	市道の路線認定	〃	原案可決
124	令和5年度新城市一般会計補正予算(第4号)	〃	〃
請願1	(仮称)新城・設楽風力発電事業の説明会の開催を求める請願書	〃	採択



# 委員会インフォメーション

委員会とは、議会の内部組織として、本会議における審議の予備的審査調査機関として設置される審査機関のことです。

## 総務消防委員会

6月定例会では、付託された6議案を審査しました。  
第107号議案「新城市行政財産使用料条例の一部改正」、第108号議案「新城市税条例の一部改正」、第109号議案「新城市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正」、第110号議案「新城市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正」、第111号議案「新城市火災予防条例の一部改正」、第115号議案「財産の取得」の6議案で、第107号から109号議案では1人の委員から、第115号議案では4人の委員から質疑がありました。第115号議案は、消防団の小型動力ポンプ付積載車2台の取得で、これまでのトラックタイプの車両ではなく、新城市消防団初のワンボックスタイプの積載車です。質疑ののち、討論に入りましたが討論はなく、全会一致で原案のとおり「可決すべきもの」と決定しました。

## 厚生文教委員会

厚生文教委員会は、第112号議案「新城市市民自治会議条例の一部改正」について委員会審査において、山田辰也委員より、これを変えてしまうと骨抜きになってしまうのではないかと、元々の条例には魂が入っておらず、形骸化した条例は必要ないと考え、反対するとの討論がありました。次に、鈴木達雄委員より、能動的・主体的な活動となるような表記とし、市民自治をさらに進めるための市民自治会議を、より有効に動くようにするための改正と考え、賛成するとの討論がありました。起立採決の結果、原案のとおり「可決すべきもの」と決定しました。  
第113号議案「新城市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正」については、全会一致で原案のとおり「可決すべきもの」と決定しました。  
請願第1号（仮称）新城・設楽風力発電事業の説明会の開催を求める請願書については、請願者からの説明を受け、カーク

## 経済建設委員会

6月定例会では第123号議案「市道の路線認定」の1議案が付託され、全会一致で「可決すべきもの」と決定しました。  
また、提出された「水道行政健全化に関する陳情」について、陳情者による説明ののち委員による質疑が行われ議論し、討論ののち「不採択」となりました。  
委員会行政視察後の担当課との勉強会は引き続き実施し、課題解決に向けて取り組んでいきます。  
上下水道部の勉強会では、水道料金改定を受けて水道事業の経営状況を確認し、視察目的で

ある広域化の現実性や中期の考え方の認識を委員会で共有しました。都市計画課との勉強会でも視察目的に合わせ、都市計画区域区分についてあらためて行政と認識を共有し、本市のまちづくりにおいて区域区分の現状が与えている影響を学びました。  
行政視察前に各課題については事前勉強会を開催したことは視察内容をより有意義にしました。また、解決すべき課題はまだあり、今後も勉強会は継続していきます。



令和5年度

# 新城市議会 議会報告会・ 意見交換会を開催します

市議会議員が地域の皆さんに、直接、議会活動の報告と意見交換を行います。  
市内の10地区の会場で、9月27日（水）から10月3日（火）に開催します。

～ 市民の皆様のご参加をお待ちしております ～

## 昨年度の開催の様子



## 昨年度、市民の方からいただいたご質問

- Q. 議会改革はどこまで進んでいますか。
- Q. 交通量が多い所に登下校の子どもたちも多いため早期解決を望みます。
- Q. バスの利用者が少ないところもある、バス運行について伺う。
- Q. 空き屋活用の相談はどこにしたらいいですか。
- Q. 鳳来総合支所跡地の活用方法は。

## 《 議会報告会 開催日程 》

開催日時	地 区	会 場	出席議員
9月27日(水) 19:00～20:30	千郷地区	西部公民館(ちさと館) 1階 多目的室	・滝川健司 ・山田辰也 ・浅尾洋平 ・鈴木長良 ・竹下修平 ・今泉吉孝
	鳳来中部地区	市民センターほうらい (鳳来総合支所) 集会室	・丸山隆弘 ・鈴木達雄 ・長田共永 ・佐宗龍俊 ・齊藤竜也 ・小林秀徳
9月28日(木) 19:00～20:30	八名地区	一畝田公民館 2階 会議室	・中西宏彰 ・山口洋一 ・浅尾洋平 ・鈴木長良 ・竹下修平 ・カークランド陽子
	鳳来北西部地区	海老構造改善センター 2階 和室	・丸山隆弘 ・滝川健司 ・鈴木達雄 ・村田康助 ・山田辰也 ・柴田賢治郎
9月29日(金) 19:00～20:30	舟着地区	鳥原児童館 2階 遊戯室	・丸山隆弘 ・長田共永 ・山口洋一 ・村田康助 ・山田辰也 ・齊藤竜也
	鳳来南部地区	山吉田高齢者生きがいセンター 和室	・中西宏彰 ・鈴木達雄 ・小野田直美 ・浅尾洋平 ・鈴木長良 ・佐宗龍俊
10月2日(月) 19:00～20:30	東郷地区	愛知東農協本店 3階 会議室	・滝川健司 ・長田共永 ・村田康助 ・小野田直美 ・柴田賢治郎 ・今泉吉孝
	作手地区	つくで交流館 1階 ホール	・鈴木達雄 ・佐宗龍俊 ・齊藤竜也 ・竹下修平 ・小林秀徳 ・カークランド陽子
10月3日(火) 19:00～20:30	新城地区	勤労青少年ホーム 2階 軽運動場	・長田共永 ・山口洋一 ・小野田直美 ・柴田賢治郎 ・佐宗龍俊 ・カークランド陽子
	鳳来東部地区	鳳来中央集会所 1階 アリーナ	・丸山隆弘 ・中西宏彰 ・浅尾洋平 ・齊藤竜也 ・小林秀徳 ・今泉吉孝

## 令和4年度政務活動費

政務活動費とは、議員の調査研究そのほかの活動に資するため必要な経費の一部として、その議会における会派または議員に対し、交付することができる金銭的給付のことです。  
(令和4年4月～令和5年3月分)

氏名	交付額	支出額	返還額	主な用途
カーランド陽子	150,000円	465,772円	0円	研修費、広報費、資料作成費
今泉 吉孝	150,000円	9,175円	140,825円	資料作成費
小林 秀徳	150,000円	221,235円	0円	広報費、資料作成費
竹下 修平	150,000円	163,246円	0円	研修費、資料作成費
齊藤 竜也	150,000円	144,494円	5,506円	研修費、広報費、資料作成費
佐宗 龍俊	150,000円	9,142円	140,858円	資料作成費
鈴木 長良	150,000円	189,789円	0円	研修費、広報費、資料作成費
浅尾 洋平	150,000円	197,787円	0円	広報費、資料作成費
小野田 直美	150,000円	161,828円	0円	広報費、資料作成費
村田 康助	150,000円	188,371円	0円	研修費、資料作成費
長田 共永	150,000円	9,168円	140,832円	資料作成費
鈴木 達雄	150,000円	10,672円	139,328円	資料作成費
滝川 健司	150,000円	156,050円	0円	研修費、資料作成費
丸山 隆弘	150,000円	183,545円	0円	広報費、資料作成費

※詳細及び過去の政務活動費については、議会ホームページでご覧いただけます。  
※名前のない議員は政務活動費の交付を受けていません。



### 9月定例会日程(予定)

22日	20日	19日	15日	14日	13日	12日	11日	9月4日	
議案の審議 本会議第5日	予算・決算委員会(予備日)	予算・決算委員会(決算)	予算・決算委員会(予算)	経済建設委員会 厚生文教委員会	総務消防委員会 議案の審議	一般質問(予備日)※中継12ch 本会議第4日	一般質問※中継12ch 本会議第3日	一般質問※中継12ch 本会議第2日	議案の審議 本会議第1日

### 編集後記

6月の豪雨に際し、市内各地において道路・農地を含む施設また林道・河川等につきまして甚大な被害が多数発生しましたこと、心よりお見舞い申し上げます。また、その対応にご尽力をいただいておりますこと、この場を借りて議会一同お礼申し上げます。

この6月定例会におきましては、6月22日に上程された災害復旧等に要する経費を措置するために編成された補正予算(第4号)については、議員全会一致で可決されました。早期復旧を心より願っております。

(小林秀徳)

#### ■広報広聴委員会

委員長／丸山隆弘  
副委員長／鈴木達雄  
委員／齊藤竜也

佐宗龍俊 鈴木長良  
浅尾洋平 カーランド陽子  
今泉吉孝 小林秀徳

●ご意見・ご感想など、議会事務局へご連絡ください。

【電話】0533612317657

【メール】gikai@city.shinshiro.lg.jp

【WEB】

